

第 8 5 回議会力向上会議記録（抄）

（ 8 . 6 . 2 9 ）

一、協議事項について

冒頭、座長より、自由民主党・保守クラブの選出議員について、西村昭三議員から青谷幸浩議員に変更する旨、報告があった。

続いて、正副座長より、次の事項に関し意見聴取を行い、協議の結果、下記のとおりとなった。

（別紙各資料参照）

1. 議会力向上会議ワーキンググループについて

協議に先立ち、座長より、次のとおり説明及び提案があった。

【座長の説明及び提案】

○様々な案件の具体的運用の協議や意見のとりまとめを、迅速、かつ柔軟に行うため、昨年度と同様にワーキンググループを1つ設置する。

【協議結果】

本件については、座長の提案のとおり「議会力向上会議ワーキンググループ」を1つ設置することとし、必要に応じて会議を開催することとなった。

- ・とりまとめ：信貴良太副座長
- ・会議：非公開
- ・ワーキンググループ構成議員

大阪維新の会堺市議会議員団	山 崎 光
公明党堺市議団	大 西 耕 治
堺創志会	西 哲 史
自由民主党堺市議会議員団	西 川 良 平
自由民主党・保守クラブ	白 江 米 一
日本共産党堺市議会議員団	藤 本 幸 子
会派に属さない議員	井 関 貴 史

2. 今年度の協議項目及び年間スケジュールについて（資料1 参照）

今年度、議会力向上会議で協議すべき案件と年間スケジュールについて、正副座長案が示され、座長より、次のとおり説明を行い、各会派等の意向を聴取した。

また、前回の会議において堺創志会から提案のあった会議録データの取扱いについて、改めて堺創志会より提案内容の説明があり、協議項目とするか、あわせて各会派等の意向を聴取した。

【座長の説明】

○継続及び新規案件の中から優先順位をつけて協議したいと考える。

○「議会報告会について」は、令和8年度は11月21日（土）に開催することを決定しており、その開催に向け、できるだけ早く開催概要を決定する必要があることから、8月定例会が始まるまでに協議を終えたい。

○「議会における広報・広聴機能の強化」のうち、「インターネット録画中継映像データの取扱いについて」は、昨年度の会議において、市議会議員改選に向けて運用を含めた見直しが必要との考えが示されていることから、8月定例会までに、一定の方向性を決定したいと考える。

- 「議会における広報・広聴機能の強化」のうち、「その他」については、昨年度に示した項目の中から、実施可能な項目から協議を進めることとしている。については、優先的に協議を進めたい取組項目があれば、意見をいただきたい。
- 「ペーパーレス化の推進について」のうち「議案書等のペーパーレス化」については、5月11日の議会運営委員会において、令和9年5月議員改選後から実施予定とし、議案書のデータ化は、引き続き課題の抽出を行ったうえで、必要であればシステム改修を含め様々な手法を検討することが合意されている。本件については、次年度予算要求時期を踏まえ、10月中には結論を出す必要がある。
- 「ペーパーレス化の推進について」の「傍聴者対応」については、「議案書等のペーパーレス化」の協議が終了したのち、協議時間を持つことが可能であれば協議項目としたい。
- 「政務活動費について」は、現在、政務活動費返還請求に係る住民訴訟について係争中であるため、裁判の状況により、協議項目とするのか判断したいと考える。
- 保留案件については、議員改選後に協議いただくよう申し送ることとしたい。

【堺創志会の説明】

- 会議録検索システムにおいて特定の単語等で検索した場合、当該単語等を含む会議録の全文が表示され、閲覧に時間がかかっている。
- 特定のテーマについて確認する際にも会議録検索システムでは不便であり、また、検索エンジン等を使用し検索や要約もできない。
- 機械可読データであれば生成AIを活用し会議録の内容を要約することができ、効率化が図られることから、機械可読データの提供を求めるものである。

【議会局からの説明】

会議録データとは、会議録冊子の印刷及び会議録検索システムへの掲載の元となるWord形式の電子データであり、現在、平成25年以降のデータが保存されている。

【協議結果】

正副座長案を了承し、合意されたスケジュール案で進行することとした。

なお、会議録データの取扱いについては、協議項目とすることとし、堺創志会の提案内容について各会派等に持ち帰り、次回の会議で引き続き協議することとなった。

3. 議会報告会について（資料2・3 参照）

本件について、座長より、次のとおり説明を行い、各会派等の意向を聴取した。

【座長の説明】

- 昨年度の開催概要を基に、令和8年1月14日の会議において報告された昨年11月実施の議会報告会の振り返りも踏まえ、今年度の開催概要案（資料2）を整理した。
- 昨年度まで、チラシ・ポスターにかかる役割分担のうち原稿作成を、議運正副委員長としていたが、関係機関等への依頼日程を考慮し、円滑にスケジュールを進行する必要があることを鑑み、今年度は印刷発注とあわせて議会局とするよう、役割分担を変更している。
- この場合、発注から納品まで、市が定めるルールに基づいた手続となること、また、校正についても4役において行うことを、ご理解いただきたい。
- チラシ・ポスターにかかる役割分担については、上記の理由により、来年度も引き続き、議会局とすることが望ましいと考える。

○議会報告会開催までのスケジュール（資料3）について、昨年度のスケジュールを参考に整理した。

○今後のスケジュールについては、8月定例会までに開催概要をまとめていただき、8月12日の初日議会運営委員会において決定する必要がある。

【座長の提案】

今年度の開催により各区での開催が一巡するため、昨年度と同様の内容で開催してはどうかと考える。

【各会派等より出された主な意見】

公明党 堺市議団	○座長の提案のとおりでよい。 ○振り返りの中で、タイムキーパーと意見交換まとめの役割が同一人であることが大変であったとの意見があるため、役割を見直してはどうかと考える。
堺創志会	○座長の提案のとおりでよい。 ○公職選挙法の範囲で記念品を配布するなど、多くの市民に参加いただくための手法を検討すべきと考える。 ○意見交換テーマについて、高齢者や興味のある方も参加しやすいテーマを1つ追加してはどうかと考える。 ○議員の役割分担について、兼務することが大変なのであれば、それぞれを各議員に担当していただき、より多くの議員が参加するのが望ましいと考える。

【協議結果】

本件については、以下のとおりとすることを合意した。

- ・開催日時：令和8年11月21日（土）午後2時から
- ・対象者：昨年度と同様とし、次の①、②のとおりとする。

①主に開催区内在住・在学・在勤の40歳未満の方

②堺市内在住・在学・在勤の方（全年齢）

- ・テーマ：昨年度と同様とする。

「若者・子育て世代が住み続けたいと思うまちについて」

「市民の政治参画について」など

- ・定員数：各区20名程度

なお、申し込み多数の場合は、対象者①を優先する。

- ・申込締切日：令和8年11月11日（水）
- ・申込方法：電話、FAX、持参、電子メール
- ・託児利用：利用可。各区先着順。
- ・テーブル数：各区4テーブル
- ・傍聴席：各区10席（当日は傍聴者数に応じ、会場責任者において調整する。）
- ・構成：第1部 議会報告（映像視聴による報告形式） ※4役による議会報告を事前に撮影
第2部 意見交換会
- ・チラシ：2区共通

決定した内容でワーキンググループにおいて出席議員及び役割分担等の詳細をとりまとめ、4役において議会報告会開催概要（案）を整理し、次回の会議で協議することとなった。

なお、ワーキンググループは、7月13日（月）午後3時から開催することとなった。

4. 議会における広報・広聴機能の強化について

（1）インターネット録画中継映像データの取扱いについて

前回の会議において議会局より報告を行った他市等の状況等を踏まえ、議会議中継映像データの提供及び利用に係る運用について、各会派等の意向を聴取した。

【各会派等より出された主な意見】

堺 創 志 会	○議員が映像を活用する場合は、市民や報道機関に比べ、比較的柔軟に していただきたい。 ○提供範囲について、自身以外の議員からの映像データ提供を認めるの か議論しておくべきと考える。 ○議論が多岐にわたるため、座長において論点整理をしていただきたい。
自 由 民 主 党 堺市議会議員団	○二次利用について、自身の映像データについては、最小限の範囲の内 容を申し合わせることはどうかと考える。
日 本 共 産 党 堺市議会議員団	○議員が映像を活用する場合は、議論の趣旨を変えない範囲での活用は 認めていただきたい。
井 関 貴 史 議 員	○二次利用に係る規定は必要と考える。

【協議結果】

本件については、各会派等に持ち帰り、次回の会議で引き続き協議することとなった。

なお、議論が多岐にわたるため、論点整理を行い、各会派等へ整理した資料を提供することとした。

5. 第86回議会力向上会議の開催日時について

本件については、令和8年7月23日（木）午前10時から開催することとした。